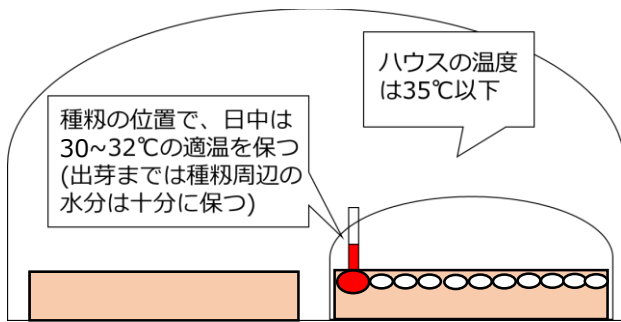




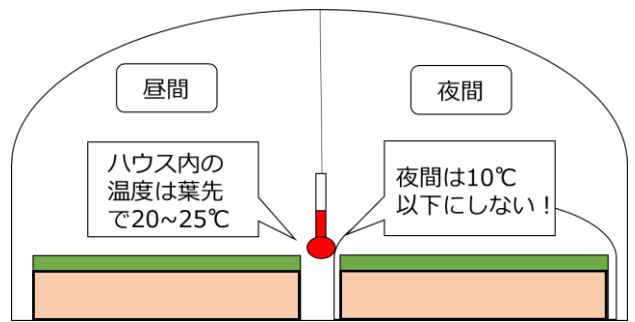
育苗ハウスの温度管理にご注意を！

本年もいよいよ本格的に米作りが始まり、は種作業が開始されています。当面は次のことに注意して育苗管理を行いましょう！

は種～出芽揃いまで



出芽揃い～1.5葉期まで



管理のポイント

- ・ハウス内の温度は**35℃以下**とし、**種籾の位置**で日中は**30~32℃**を保つ。
- ・べたがけ資材は、**出芽率が70%**になったら剥がす。
- ・出芽期に**低温・日照不足が続く場合は**日中にも二重被覆を行う。

管理のポイント

- ・昼間は**20~25℃**を保ち、夜間は**10℃以下**にならないように注意する。
- ・ハウス換気は肩換気を基本とし、**高温時は裾換気**を行う。
- ・かん水は**根の発育を促進**するため、**必要最小限**にする。なお、**床土の中まで乾き**、かん水が必要になった場合は、**晴天日の早朝に、床土全体にいきわたる**ように行う。

追肥のタイミング

追肥は中苗箱マットで**1.0~1.5葉期**、**2.0~2.5葉期**の計2回行います。また、成苗ポットは必要に応じて行います(表1)。**追肥後は必ずかん水**し、苗に付着した肥料分を洗い流しましょう。

表1 追肥の基準

育苗様式	1回目	2回目	1回当たり追肥量
中苗マット	1.0~1.5葉期	2.0~2.5葉期	N 1.0g/箱
成苗ポット	必要に応じて		N 1.0g/箱

表2 追肥例

	肥料銘柄	箱当たり必要量
例1	育苗液肥	100倍(水量0.5ℓ)
例2	NP化成57	7g

心にゆとりをもって農作業事故を未然に防ぎましょう！